

議案第六一號

国立三朝温泉病院建設促進について

国立三朝温泉病院建設に關し別紙案文の通り陳情書を提出する等これに促進運動を強力に推進するものとする。

昭和三十五年九月二十一日提出

三朝町長坂出雅巳

昭和三十五年九月十二日原案可決

三朝町議會議長加藤幸太郎



発給第 号

昭和三十五年

月 日

議長印

鳥取県 鳥取郡 三朝町

鳥取県東伯郡三朝町 町長 坂出 雅巳
鳥取県東伯郡三朝町 議会 議長 加藤 幸太郎

国立三朝温泉病院建設促進に関する件

陳者国立三朝療養所を拡大改組して国立三朝温泉病院を建設する計画が附記一の概要の通り建築申請されているところであり、この計画は附記二の理由によつて真に時を得、処を得た企圖であります。地元三朝町としてかねてより熱望中の問題でありまして町民挙げて賛同するものであります。よつて本町議会の決議を経て国立三朝温泉病院建設の早期実現について貴職の特別な御協賛と御尽力を賜りますより温泉病棟設置趣意書を添え陳情いたします。

附記

一 改組の概要

1 施設の改称

国立三朝温泉病院

2 温泉病棟新設

鉄筋三階建延面積五、九一一平方米

3 収容患者数

イ 温泉対象患者 一一一床

ロ 其他 一三九床

4 利用対象地域及人口

イ 温泉対象 中国 近畿 二、二〇〇万人

ロ 其他一般 鳥取県中部外 二〇万人

5 建設経費

一一三、六八八、〇〇〇円

ニ改組に賛同する理由

- 1 現国立三朝療養所は三朝温泉の玄関口にある旧式な木造施設の結核専門療養所であるが、国民保養温泉指定地としての三朝温泉の土地柄によさわしい国立温泉病院として近代的な施設に拡大改組されることは全町民のかねてからの宿望である。
- 2 三朝温泉は世界屈指のラジウム温泉で有名であり温泉の湧出量も豊富で他の医療機関で具えられない温泉が豊富に自給出来る特性を保持している。
- 3 三朝温泉は鉄道沿線から六キロの近距離でありその間近代的舗装バス道路も完成され、近畿中国地方の患者にとつて交通も便利である。山紫水明の地である。
- 4 国民生活の向上につれて一般疾病にも決適な温泉利用の要望は高まり近畿、中国など広い地域からの温泉療養に関する照会が急増し利用者も漸増している現状で温泉病院の利用度は増々高くなると予想される。

提出先

県 関係 知事、部長、議長、
国会 関係 県出身代議士全員
本省 関係 大臣、次官、局長、課長、